

# 全星薬品工業株式会社

## 2021年度 環境経営レポート

対象期間：2021年4月~2022年3月  
作成年月日：2022年6月29日  
改訂年月日：2022年9月7日



®環境省

エコアクション21

認証番号0001846



2018

環境コミュニケーション大賞  
優秀賞  
環境活動レポート部門



2019

環境コミュニケーション大賞  
優良賞  
環境経営レポート部門



2020

環境コミュニケーション大賞  
優良賞  
環境経営レポート部門



|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 基本理念・環境経営方針                      | 1     |
| 組織の概要                            | 2     |
| 事業所紹介                            | 3     |
| エコアクション21役割責任権限一覧表               | 4     |
| 環境管理責任者からのコメント                   | 5     |
| 環境経営計画の取組結果とその評価                 | 6～12  |
| 次年度環境経営目標設定書                     | 13～16 |
| 過去5年間の実績                         | 17    |
| 環境経営目標の設定とその実績                   | 18    |
| 環境法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無 | 19    |
| 社内におけるSDGs活動紹介                   | 20～22 |
| トピックス                            | 23～24 |
| エコ年表                             | 25    |
| 総括～代表者による全体評価と見直し・指示の結果～         | 26    |

## 基本理念

### まごころを込めて 健康をお届けします

私たちは、良質な医薬品の安定供給を最大の使命とし、人々の健康に貢献します。

その為に、品質・技術・生産性の向上や環境の変化に順応することで、皆さまに信頼され選ばれる企業を目指します。そして、人々が未来へと存続するために、環境保全が共通の重要課題であることを認識し、地球環境に優しいメーカーとして、目標を持って環境保全活動に努めてまいります。

## 環境経営方針

わが社は、次世代に住みよい地球環境を残すべく、以下の重点項目を中心とした環境負荷を適切に評価し、環境マネジメントシステムに基づく継続的改善に、全員参画を以って取り組みます。

なお、社会に浸透しつつある「SDGsへの取り組み」を追加し、持続可能な未来づくりを目指します。

- 1) 省エネルギー化の推進によるCO2排出量の削減。
- 2) 廃棄・排水量の削減およびリサイクル活動の推進。
- 3) 全社的なペーパーレス化推進による紙使用量の削減。
- 4) 化学物質等の適正管理、環境関連法規・その他要求事項の遵守。
- 5) 地域活性化として、植樹・緑化および近隣清掃活動の推進。
- 6) SDGsへの取組(環境・安全衛生・地域共生を中心とする)。

代表取締役社長



2007年 1月15日 (初版制定)  
2021年 9月 7日 (第5版制定日)

# 組織の概要

## 1. 事業所名及び代表者氏名

全星薬品工業株式会社 代表取締役社長 中出 登  
 ※2022年5月31日より澤井 俊哉が代表取締役社長に就任

## 2. 所在地

<本社>

〒545-0051

大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号

あべのメディックス13階

<岸和田工場・研究所>

〒596-0808

大阪府岸和田市三田町380番地

<和泉工場>

〒594-1157

大阪府和泉市あゆみ野3丁目2番6号

## 3. 環境管理責任者

環境管理責任者：工場管理部長 東尾 孝祐

## 4. 事業の内容

医薬品の開発と製造及び販売

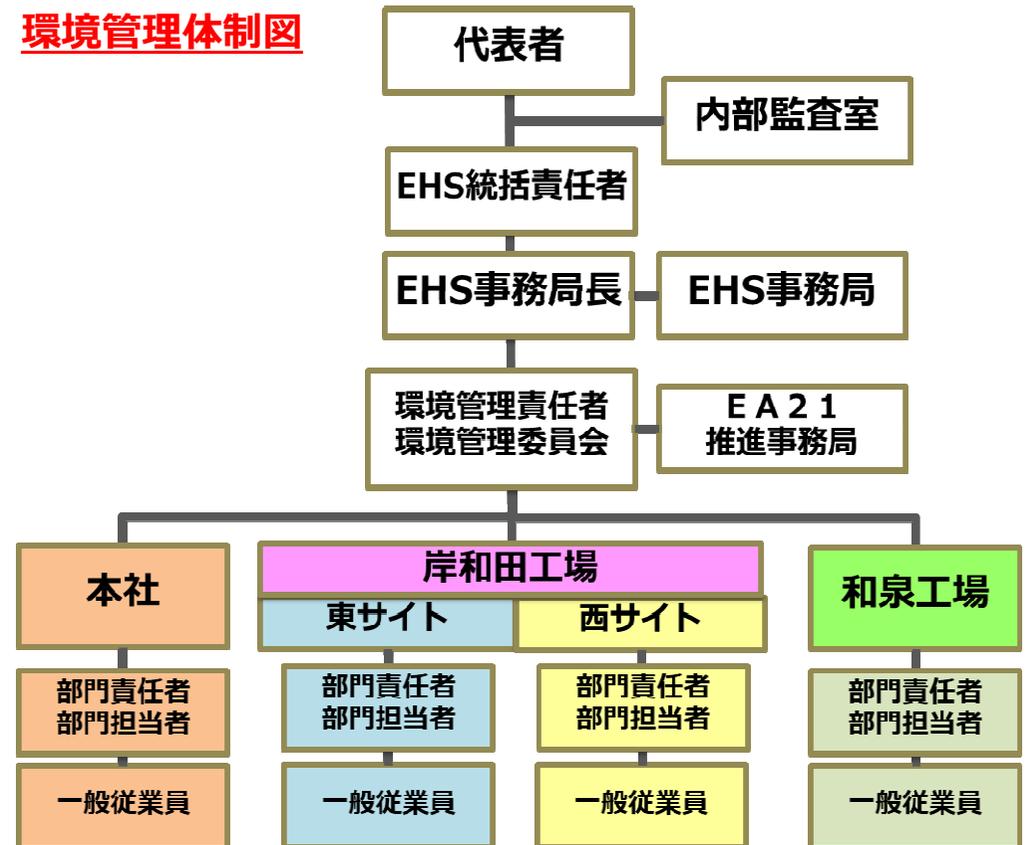
## 5. 事業の規模（2021年度）

生産量・売上高：3,018,068千錠・20351百万円  
 従業員数（派遣等含む）：745名（2022.3末時点）

## 6. 活動を行う対象組織

|                                 | 本社                   | 岸和田工場                |                     | 和泉工場                 | 合計                   |
|---------------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
|                                 |                      | 東サイト                 | 西サイト                |                      |                      |
| 従業員数                            | 63名                  | 362名                 | 114名                | 206名                 | 745名                 |
| 敷地面積<br><small>※本社は延床面積</small> | 881.52m <sup>2</sup> | 17,509m <sup>2</sup> | 4,386m <sup>2</sup> | 29,144m <sup>2</sup> | 51,921m <sup>2</sup> |

### 環境管理体制図



# 事業所紹介

## 本社



## 和泉工場



### 【生產品目】

経口固形製剤

### 【特 徴】

1Day1Lot生産ライン  
昼夜自動無人設備  
新機能設備

## 岸和田工場



### 【生產品目】

経口固形製剤

### 【特 徴】

独自の低コスト製造技術  
少量多品種  
昼夜自動無人設備

# エコアクション21役割責任権限一覧表

| 対象            | 役割・権限・責任  |
|---------------|---|
| 代表者（経営者）      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営方針、環境経営目標の承認</li> <li>・環境管理責任者及び内部環境監査責任者の任命</li> <li>・環境経営レポートの最終承認</li> </ul>  |
| 内部監査室         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・E H S並びに環境経営に関する内部監査の計画・実施・報告</li> </ul>  |
| E H S統括責任者    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・E H Sの運用に関する統括責任</li> </ul>   |
| E H S事務局長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・E H Sの運用に関する管理責任</li> </ul>   |
| E H S事務局      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・E H Sの運用に関するマネジメントシステムの運営</li> </ul>  |
| 環境管理責任者       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築・運用・維持</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> <li>・環境経営目標及び環境経営計画の承認と達成状況及び実施状況の評価</li> <li>・代表者に運用状況や取組結果を報告</li> <li>・EA21活動報告の承認</li> </ul>                   |
| 環境管理委員会       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営計画の実施状況確認・承認等</li> <li>・問題点の是正・予防処置の確認・承認等</li> <li>・その他EA21活動に関する事項の確認・承認等</li> </ul>  |
| 部門責任者         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門の環境経営計画の承認と報告・対策、評価及び所属員に周知</li> <li>・自部門の問題点の発見と是正及び予防処置の実施・報告・対策</li> <li>・自部門の環境経営計画の承認と報告・対策、評価及び所属員に周知</li> </ul>                                       |
| 部門担当者         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門の環境負荷及び環境への取組の自己チェックの実施・報告</li> <li>・自部門の環境経営計画の策定と所属員への周知及び推進と実施状況の報告</li> <li>・自部門の文書・記録の管理と改廃</li> </ul>  |
| E A 2 1 推進事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・E A 2 1 推進（実施・運用）のとりまとめ</li> <li>・環境管理委員会にてEA21活動の報告（4回／年）</li> <li>・E H S事務局との連携</li> <li>・E A 2 1 推進における庶務等</li> <li>・エコニュースの発行</li> <li>・ポスター等の掲示</li> </ul> |
| 一般従業員         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各人の役割と取組の実施</li> <li>・緊急事態訓練への参加・報告</li> <li>・E A 2 1 関連実務・報告</li> <li>・教育訓練への参加・報告</li> </ul>  |

## 環境管理責任者からのコメント



### ★ 高品質医薬品の安定供給、感染防止、環境負荷低減およびSDGs への取り組み

2021年度の生産数量は2020年度後半に引き続き他社製薬企業の品質問題に起因する受注急増の影響で、30.2億錠と2020年度の26.9億錠を大きく上回る結果となりました。（前年度比112%）

大幅な生産数量増加に伴い、休日を含めた工場稼働時間が長くなり、必然的にエネルギー使用量や廃棄物量が増加した1年でした。

環境負荷状況として、ガスの使用量は加湿要求量の増加により目標値を下回ってしまったものの、使用エネルギーの約70%を占める電力使用量をはじめ、排出物（産業廃棄物・一般廃棄物・排水）で目標値をクリアできました。厳しい状況のなか目標達成項目が多かったのは従業員のEcoに対する意識が高まっているからこそその成果だと思えます。

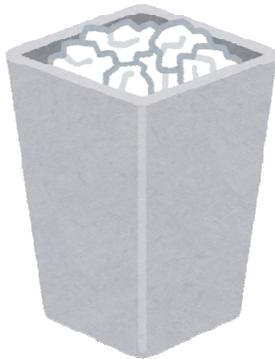
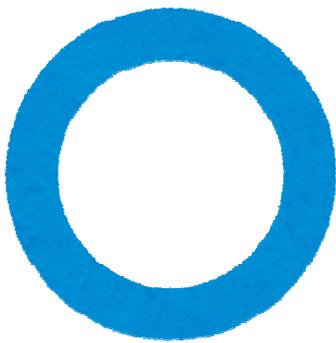
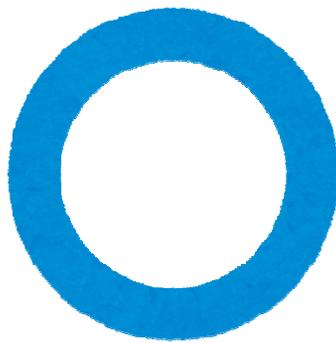
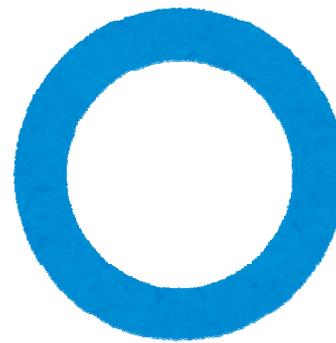
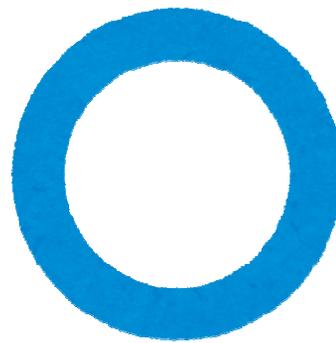
2021年度から環境経営方針に、社会に浸透しつつある「SDGsへの取り組み」を追加し、各部署ごとに業務に関連した目標を設定頂いたので、従業員全員が「SDGsへの取り組み」意識しながら日々の業務に取り組んで頂いてることかと思えます。

会社としましても2022年度より世界的な取り組みである「カーボンニュートラル」を意識し、当社におけるCO2排出量削減のため和泉工場の電力を非化石電力へ変更する予定としておりますが、使用エネルギーの削減は環境負荷低減・コスト低減のために継続して実行すべきであり、省エネ対策はもちろんのこと、作業効率化やペーパーレス化など会社・従業員が一丸となった取り組みが求められます。

昨年度に引き続きコロナ感染が終息せず、加えてロシアvsウクライナの戦争と世界情勢も不安定かつ不確実な厳しい状況ではありますが、「高品質なジェネリック医薬品を安定供給する使命」のもと従業員全員が環境負荷改善のための知恵を絞り、出来ることを確実に実行し、持続可能な未来づくりを目指して積極的に活動していきましょう！

# 全社の環境経営取り組み結果

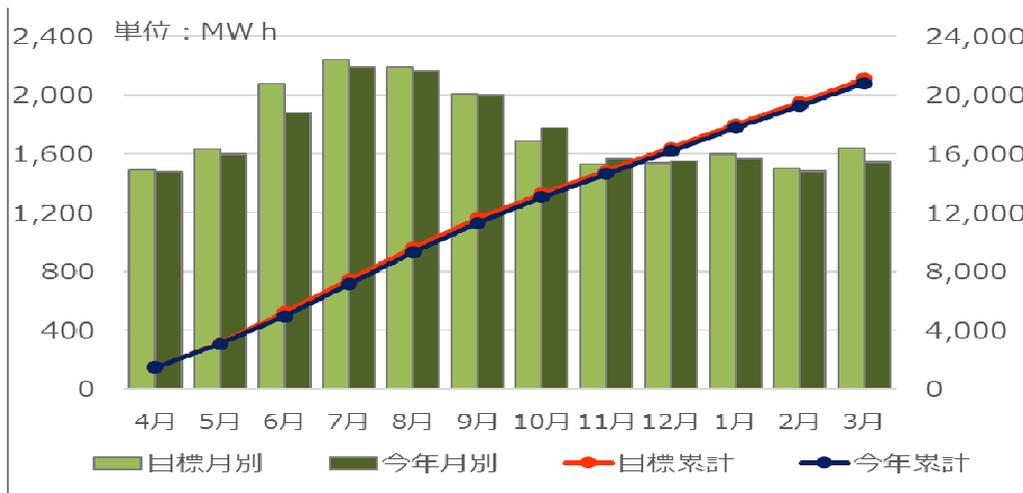


| 電力による<br>二酸化炭素排出量  | 燃料による<br>二酸化炭素排出量  | 一般廃棄物   | 産業廃棄物  | 排水量  |
|--|--|---|--|--|
|   |   |   |   |   |
|  |  |  |  |  |

# 電力による二酸化炭素排出量



## 年間排出量



| 目標<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 実績<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 目標比 | 評価 |
|----------------------------|----------------------------|-----|----|
| 7,184                      | 7,068                      | 98% | ○  |

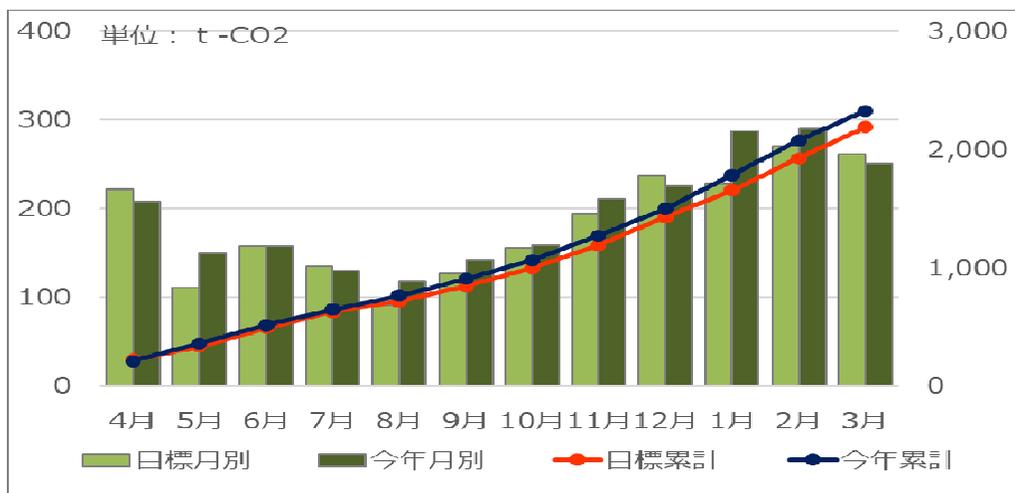
## 取り組み内容とその評価

|      | 2021年度取り組み  | 目標<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 実績<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 目標比  | 評価 |
|------|---|----------------------------|----------------------------|------|----|
| 東サイト | ①無人の部屋の照明はこまめに消す。<br>②トイレの便座の蓋は使用后、必ず閉める。<br>③研究計画を見直し、土日出勤を最低限に抑える。<br>④長期休暇中は部屋のエアコンスイッチを切る又は温度を調整し、消費電力を削減する。                            | 3,111                      | 3,206                      | 103% | ×  |
| 西サイト | ①無人の部屋の照明はこまめに消す。<br>②トイレの便座の蓋は使用后、必ず閉める。<br>③シフト生産を進め、極力休日出勤を抑える。<br>④長期休暇中は部屋のエアコンスイッチを切る又は温度を調整し、消費電力を削減する。<br>⑤BSPを高速ラインへ移管し生産効率をアップする。 | 678                        | 668                        | 99%  | ○  |
| 本社   | ①不使用時におけるこまめな電源OFF (照明、空調、PC等)<br>②空調使用時の適正温度の維持  | 34.1                       | 33                         | 97%  | ○  |
| 和泉   | ①設備の安定稼働及び効率稼働を図るため2工場間での要員配置を積極的に進める。<br>②休日対応が必要な場合は土曜のみの計画調整を行う。<br>③各事務所においては、冷暖房時のエコ運転設定及び昼休み・残業時に不要な照明の消灯を徹底する。                       | 3,361                      | 3,160                      | 94%  | ○  |

# 燃料による二酸化炭素排出量



## 年間排出量



| 目標<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 実績<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 目標比  | 評価 |
|----------------------------|----------------------------|------|----|
| 2,272                      | 2,325                      | 102% | ×  |

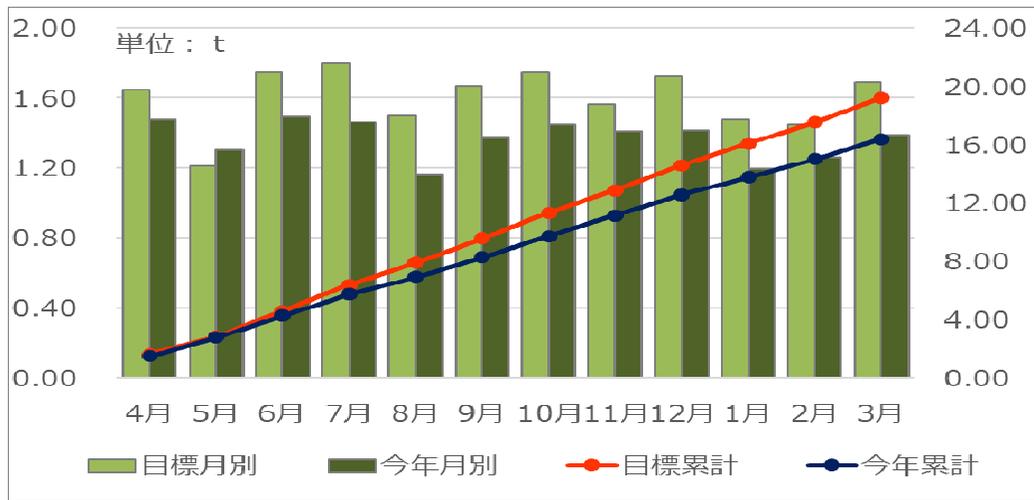
## 取り組み内容とその評価

|      | 2021年度取り組み  | 目標<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 実績<br>(t-CO <sub>2</sub> ) | 目標比  | 評価 |
|------|---|----------------------------|----------------------------|------|----|
| 東サイト | ①生産日程の調整で作業の無い休日を増やし、ボイラーを停止し、都市ガスの使用量を削減する。  | 1,251                      | 1,280                      | 102% | ×  |
| 西サイト | —   | —                          | —                          | —    | —  |
| 本社   | ①TV会議、Teams等の利用の促進  | 1.07                       | 1.44                       | 135% | ×  |
| 和泉   | ①2工場間での要員配置及び生産計画面での調整により、休日出勤の発生回数を最小限にする。<br>②打合せにおいては、積極的にTeams会議を進め、社用車の使用回数を可能な範囲で低減させる。 | 1,020                      | 1,044                      | 102% | ×  |

# 一般廃棄物排出量



## 年間排出量(焼却分)



| 目標 (t) | 実績 (t) | 目標比 | 評価 |
|--------|--------|-----|----|
| 19.22  | 16.40  | 85% | ○  |

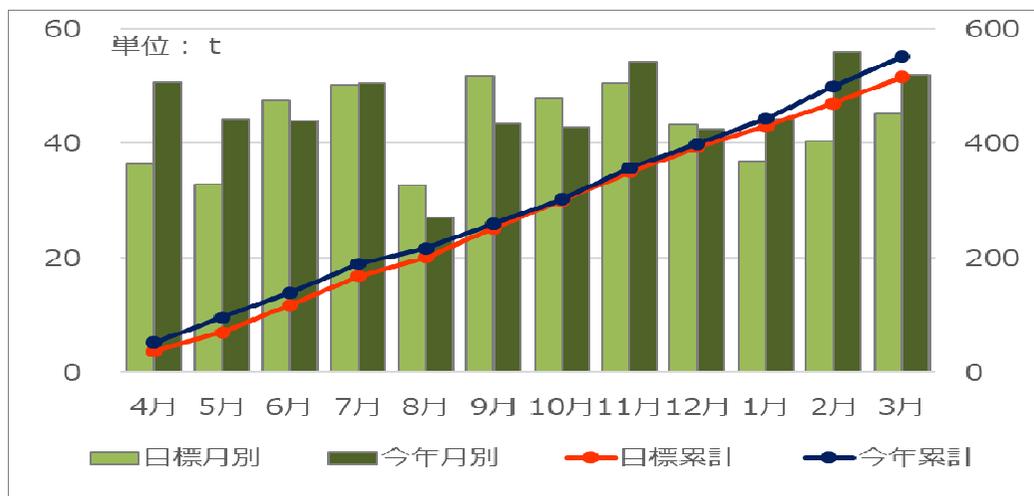
## 取り組み内容とその評価

|      | 2021年度取り組み   | 目標 (t) | 実績 (t) | 目標比 | 評価 |
|------|--|--------|--------|-----|----|
| 東サイト | ①新型コロナウイルス終息後、トイレのペーパータオルを廃止し、ジェットタオル化を図る。<br>②両面印刷（コピー）、1頁複数枚印刷（コピー）を推奨し、コピー用紙使用量を削減させる。<br>③印刷（コピー）用紙はシュレッターを掛けてリサイクルに出す。            | 8.52   | 7.42   | 87% | ○  |
| 西サイト | ①GMP書類のERES推進によりペーパーレス化を図る。<br>②文書保管をデータ化し紙ベースの差換え保管を削減する。<br>③印刷時は必ずプレビューを確認の上、両面印刷、集約印刷、モノクロ印刷を推奨し、可能な限り裏紙を利用する。                     | 3.30   | 2.58   | 78% | ○  |
| 本社   | ①ペーパーレス化に向けて、資料の両面印刷の徹底。<br>②シュレッターを推進し、リサイクルへの貢献。<br>③会議用資料の電子化による使用を推奨。  | 0.221  | 0.147  | 67% | ○  |
| 和泉   | ①昨年の約1.4倍量の生産が計画されているが、分別の徹底を新人社員を含め各課員全員に再度周知し、紙の分別においては、「エコのすすめ」を基本としシュレッターの利用によりゴミの減量化を図る。<br>②品質管理システム（CAPA、変更管理）の導入より紙の使用量減少を目指す。 | 7.18   | 6.26   | 87% | ○  |

# 産業廃棄物排出量



## 年間排出量



| 目標 (t) | 実績 (t) | 目標比 | 評価 |
|--------|--------|-----|----|
| 515.46 | 506.47 | 98% | ○  |

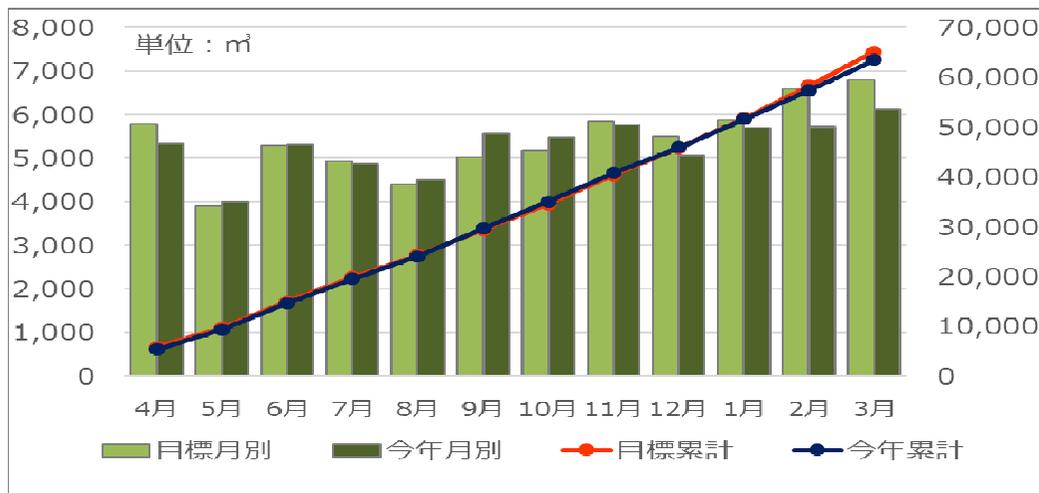
## 取り組み内容とその評価

|      | 2021年度取り組み  | 目標 (t) | 実績 (t) | 目標比  | 評価 |
|------|---|--------|--------|------|----|
| 東サイト | ①品質改善により製品のロットアウトを削減する。<br>②極力、有機溶媒を使用しない処方設計を推進し、実生産での廃液削減に貢献する。                                   | 385.46 | 387.03 | 101% | ×  |
| 西サイト | —   | —      | —      | —    | —  |
| 本社   | —   | —      | —      | —    | —  |
| 和泉   | ①昨年の約1.4倍量の生産が計画されているが、引き続き製造現場内で4M（人・機械・原料・方法）の管理によりトラブルを最小限に抑え、また基本動作の徹底により、人為的なミスに伴う廃棄量ゼロを目標とする。 | 130.00 | 119.44 | 92%  | ○  |

# 年間排水量



## 年間排水量



| 目標 (m <sup>3</sup> ) | 実績 (m <sup>3</sup> ) | 目標比 | 評価 |
|----------------------|----------------------|-----|----|
| 65,129               | 63,443               | 97% | ○  |

## 取り組み内容とその評価

|      | 2021年度取り組み  | 目標 (m <sup>3</sup> ) | 実績 (m <sup>3</sup> ) | 目標比  | 評価 |
|------|---|----------------------|----------------------|------|----|
| 東サイト | ①ジクロロメタン使用後の洗浄方法を見直し、洗浄水を削減。  | 30,974               | 34,769               | 112% | ×  |
| 西サイト | ①生産数量の伸びを加味して年間数値目標を上回らないよう、引き続き、準備/後始末/品替時間の短縮を行い、残業時間・休日出勤を抑制する。<br>②引き続き生活水の使用を抑制するための啓蒙を実施する。 | 1,830                | 2,189                | 120% | ×  |
| 本社   | —   | —                    | —                    | —    | —  |
| 和泉   | ①昨年の約1.4倍量の生産が計画されており、洗浄回数増加が予測されるので、引き続き洗浄時は水の出しっぱなしをせず節水を心がける。                                  | 32,325               | 26,486               | 82%  | ○  |

## その他環境への取り組み目標



|            | 今年度の取り組み目標                               | 結果  |
|------------|--|---|
| ペーパーレス化の推進 | ペーパーレス化のためのシステム化の実施。                     | 契約書をデータ管理によるシステム化、経費精算のデジタル化によりペーパーレス化を推進した。<br>また、人事評価・目標管理も紙ベースではなくデジタル化にペーパーレス化を進めている。 |
| 化学物質の適正管理  | ジクロロメタンの地下タンクの残量を毎朝夕確認、記録紙、漏洩が無いことを確認する。 | 毎日在庫及び使用量を確認し、地下タンクより漏洩の無いことを確認している。また、廃液についても一般排水に流さないように廃液を別系統にし、業者に引き取りを依頼している。        |
| 環境配慮品の開発   | 新規品目は水なしで服用できる口腔内崩壊錠（OD錠）を開発する（1製品）。     | 開発検討中の4成分のうち、3成分は水なしで服用できる口腔内崩壊錠を開発中。新製品の口腔内崩壊錠2製品を5月から出荷開始。                              |

# 次年度環境経営目標設定書



## 岸和田工場 東サイト

| 項目    | 単位                     | 2021年<br>実績値 | 2022年<br>目標値 | 2021年<br>実績比 | 目標設定理由/根拠   |
|-------|------------------------|--------------|--------------|--------------|---|
| 電気    | kWh                    | 9,429,814    | 11,652,900   | 124%         | (前年度実績値に生産数量の増加・ <b>新棟竣工に伴う増加を加味した値</b> ) - 1%                          |
|       | t-CO <sub>2</sub>      | 3,206        | 4,218        | 132%         |   |
| 燃料    | 都市ガス<br>m <sup>3</sup> | 580,239      | 665,800      | 115%         | (前年度実績値に生産数量の増加・ <b>新棟竣工に伴う増加を加味した値</b> ) - 1%                          |
|       | LPG<br>kg              | 6,586        | 6,520        | 99%          | 前年度実績値 - 1%<br>※前年度とほぼ同様の使用推移と想定  |
|       | ガソリン<br>L              | 2,331        | 3,000        | 129%         | ((2019年度実績値+2020年度実績値)÷2) - 1%<br>※コロナ規制の緩和に伴う社用車での外出増加を加味して設定          |
|       | 軽油<br>L                | 620          | 620          | 100%         | 前年度実績値を維持 ±0%<br>※トラックの使用によるもののため、前年度実績値の維持で設定                          |
|       | t-CO <sub>2</sub>      | 1,280        | 1,466        | 114%         | —   |
| 一般廃棄物 | kg                     | 7,420        | 9,350        | 126%         | (前年度実績値 + 新食堂食品廃棄物の予測発生量) - 1%<br>※ <b>新食堂の食品廃棄物の発生(25kg/日)</b> を加味して設定 |
| 産業廃棄物 | kg                     | 387,030      | 383,000      | 99%          | 前年度実績値 - 1%<br>※前年度とほぼ同様の使用推移と想定  |
| 水道    | m <sup>3</sup>         | 34,769       | 44,390       | 128%         | (前年度実績値に生産数量の増加・ <b>新棟竣工に伴う増加を加味した値</b> ) - 1%                          |

※電気はkWhの実績値から目標値を設定し、CO<sub>2</sub>排出量は毎年発表される基礎排出係数を用いる

※目標値は四半期毎に見直しを行う

# 次年度環境経営目標設定書



## 岸和田工場 西サイト

| 項目    | 単位                | 2021年<br>実績値 | 2022年<br>目標値 | 2021年<br>実績比 | 目標設定理由/根拠   |
|-------|-------------------|--------------|--------------|--------------|---|
| 電気    | kWh               | 1,964,951    | 2,092,300    | 106%         | (前年度実績値に生産数量の増加・プレハブ事務所解体による減少を加味した値) - 1%  |
|       | t-CO <sub>2</sub> | 668          | 758          | 113%         |   |
| 一般廃棄物 | kg                | 2,578        | 2,500        | 97%          | ((前年度4月～8月実績値 - 10kg/月) + 前年度9月～3月実績値) - 1%<br>光触媒コーティングによる消毒用ペーパータオルの削減により、前年度導入前の4月～8月は-10kg/月と想定 |
| 水道    | m <sup>3</sup>    | 2,189        | 2,430        | 111%         | ((前年度4月～8月実績値×2) + 前年度9月～3月実績値) - 1%<br>純水器追加による水使用量の増加により、4月～8月が前年度より約2倍と想定                        |

## 本社

| 項目    | 単位                | 2021年<br>実績値 | 2022年<br>目標値 | 2021年<br>実績比 | 目標設定理由/根拠                                     |
|-------|-------------------|--------------|--------------|--------------|---|
| 電気    | kWh               | 97,765       | 97,000       | 99%          | 前年度実績値 - 1%<br>※前年度とほぼ同様の使用推移と想定              |
|       | t-CO <sub>2</sub> | 33           | 35           | 106%         |   |
| 燃料    | ガソリン<br>L         | 620          | 560          | 90%          | 前年度実績値 - 10%<br>※前年度よりシステム化対応等による工場往来が減少すると想定 |
|       | t-CO <sub>2</sub> | 1.44         | 1.30         |              |   |
| 一般廃棄物 | kg                | 147          | 145          | 99%          | 前年度実績値 - 1%<br>※前年度とほぼ同様の使用推移と想定              |

※電気はkWhの実績値から目標値を設定し、CO<sub>2</sub>排出量は毎年発表される排出係数を用いる

※目標値は四半期毎に見直しを行う

# 次年度環境経営目標設定書



## 和泉工場

| 項目    | 単位                     | 2021年<br>実績値 | 2022年<br>目標値 | 2021年<br>実績比 | 目標設定理由/根拠   |
|-------|------------------------|--------------|--------------|--------------|---|
| 電気    | kWh                    | 9,295,384    | 11,380,900   | 122%         | (前年度実績値+生産数量の増加を加味した値) - 1%<br>※和泉工場は再生エネルギー(非化石エネルギー)使用のため、CO <sub>2</sub> 排出量は0     |
|       | t-CO <sub>2</sub>      | 3,160        | 0            | —            |   |
| 燃料    | 都市ガス<br>m <sup>3</sup> | 481,871      | 569,000      | 118%         | (前年度実績値+生産数量の増加を加味した値) - 1%   |
|       | ガソリン<br>L              | 1,302        | 1,130        | 87%          | 2020年度実績値 - 1%<br>2022年度は一部部署が和泉工場から岸和田工場に移動するため、岸和田工場から和泉工場に移動した2020年度と近い社用車の使用頻度と予測 |
|       | t-CO <sub>2</sub>      | 1,044        | 1,232        | 118%         | —   |
| 一般廃棄物 | kg                     | 6,260        | 8,520        | 136%         | (前年度実績値+新食堂食品廃棄物の予測発生量) - 1%<br>新食堂の食品廃棄物の発生(15kg/日)を加味して設定                           |
| 産業廃棄物 | kg                     | 119,437      | 142,200      | 119%         | (前年度実績値+生産数量の増加を加味した値) - 1%   |
| 水道    | m <sup>3</sup>         | 26,486       | 28,450       | 107%         | (前年度実績値+生産数量の増加を加味した値) - 1%   |

※電気はkWhの実績値から目標値を設定し、CO<sub>2</sub>排出量は毎年発表される排出係数を用いる

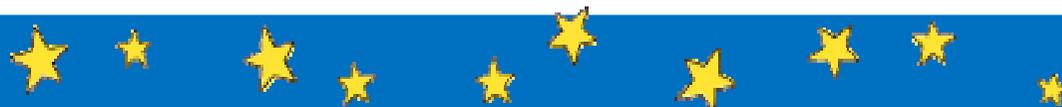
※目標値は四半期毎に見直しを行う

## 次年度環境経営目標設定書

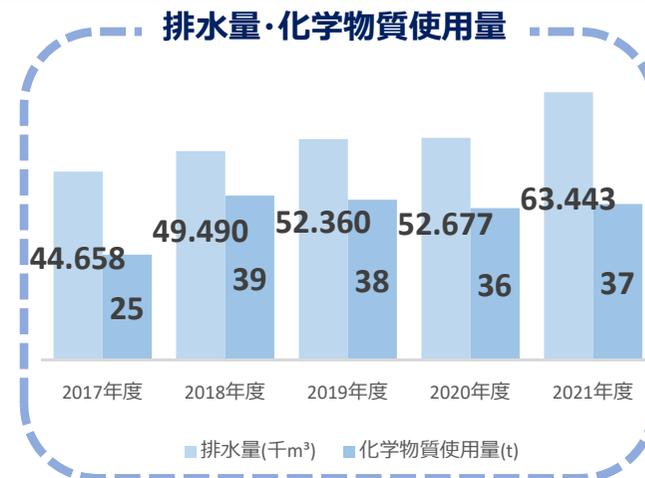


| 方針 No. | 年間活動目標   | 達成手段   |
|--------|--|--|
| 1-1    | 二酸化炭素排出量を前年比30%削減する                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>和泉工場で非化石電力を購入開始</li> </ul>  |
| 1-2    | 省エネルギー化の推進<br>エネルギー原単位の対前年比1%削減<br>またはエネルギー使用量1%削減する | <ul style="list-style-type: none"> <li>両工場の長期休暇時の設備停止（ボイラー・PAC・コンプレッサー等）</li> <li>岸和田工場のボイラー設備更新</li> <li>岸和田工場A棟の照明LED化</li> <li>非製造時の空調抑制（E棟⇨和泉に展開予定）</li> </ul> |
| 2      | 廃棄物量を抑制する<br>（産業廃棄物10 t・一般廃棄物0.3 t）                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物の分別によるリサイクル率アップ</li> <li>生ゴミ処理機の導入による厨芥ゴミの削減</li> </ul>  |
| 3      | ペーパーレス化の推進活動   | <ul style="list-style-type: none"> <li>年間の印刷用紙の購入数トレースによる削減量の確認</li> </ul>   |
| 4      | 排水基準値の遵守（BOD・ジクロ）                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>岸和田工場の排水処理施設の改善</li> <li>ヒューマンエラーによるジクロ排出の防止対策</li> </ul>   |
| 5-1    | 緑化計画の実行  | <ul style="list-style-type: none"> <li>E棟建設開始前の緑地量（敷地面積比20%）に復旧</li> </ul>   |
| 5-2    | 周辺美化活動の強化  | <ul style="list-style-type: none"> <li>岸和田工場4回/年の活動実施</li> <li>和泉工場2回/年の活動実施</li> </ul>  |
| 6-1    | 寄付活動（寄付金額を前年度比20%増）                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>有価物(紙・段ボール)の収益を寄付金に設定</li> </ul>  |
| 6-2    | 献血活動の実施  | <ul style="list-style-type: none"> <li>両工場1回/年の活動実施</li> </ul>   |

# 過去5年間の実績



| 年度                  |                      | 2017年度             | 2018年度             | 2019年度             | 2020年度             | 2021年度             |        |
|---------------------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------|
| 期間                  |                      | 2017/4/1~2018/3/31 | 2018/4/1~2019/3/31 | 2019/4/1~2020/3/31 | 2020/4/1~2021/3/31 | 2021/4/1~2022/3/31 |        |
| 売上高                 | 億円                   | 159                | 163                | 169                | 174                | 203                |        |
| 従業員数                | 人                    | 613                | 634                | 679                | 720                | 745                |        |
| 生産数量                | 千万錠                  | 263                | 281                | 304                | 269                | 301                |        |
| CO <sub>2</sub> 排出量 | 総CO <sub>2</sub> 排出量 | t-CO <sub>2</sub>  | 10,293             | 11,534             | 11,984             | 12,074             | 9,393  |
|                     | 購入電力                 | t-CO <sub>2</sub>  | 8,596              | 9,661              | 9,903              | 9,985              | 7,068  |
|                     | 化石燃料                 | t-CO <sub>2</sub>  | 1,697              | 1,874              | 2,081              | 2,089              | 2,325  |
| 廃棄物量                | 総廃棄物量                | t                  | 478.52             | 577.45             | 514.97             | 493.47             | 522.87 |
|                     | 産業廃棄物                | t                  | 466.36             | 562.80             | 499.08             | 477.41             | 506.47 |
|                     | 一般廃棄物                | t                  | 12.16              | 14.65              | 15.89              | 16.06              | 16.40  |
| 排水量                 | 千m <sup>3</sup>      | 44.658             | 49.490             | 52.360             | 52.677             | 63.443             |        |
| 化学物質使用量             | t                    | 25                 | 39                 | 38                 | 36                 | 37                 |        |



※1 2021年度購入電力の二酸化炭素排出係数はCO<sub>2</sub>/kWhは、2019年度の電気事業者別排出係数(関西電力)の基礎排出係数0.340kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

※2 化石燃料の排出係数については、温室効果ガス総排出量算定方法ガイドラインVer.1.0を参照。

※3 一般廃棄物排出量は、焼却量を対象です。

## 環境経営目標の設定とその実績

| 項目                  | 年度                   | 単位                   | 2020年度 | 2021年度 |        | 2022年度 | 2023年度 |
|---------------------|----------------------|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                     |                      |                      | (実績)   | (目標)   | (実績)   | (目標)   | (目標)   |
| CO <sub>2</sub> 排出量 | 総CO <sub>2</sub> 排出量 | t-CO <sub>2</sub> /年 | 12,074 | 9,456  | 9,393  | 7,710  | 7,633  |
|                     | 電力                   | t-CO <sub>2</sub> /年 | 9,985  | 7,184  | 7,068  | 5,011  | 4,961  |
|                     | 燃料                   | t-CO <sub>2</sub> /年 | 2,089  | 2,272  | 2,325  | 2,699  | 2,672  |
| 前年度比                |                      | %                    | —      | 78%    | 78%    | 82%    | 99%    |
| 廃棄物量                | 総廃棄物量                | t/年                  | 493.47 | 534.68 | 522.87 | 545.72 | 540.26 |
|                     | 産業廃棄物                | t/年                  | 477.41 | 515.46 | 506.47 | 525.20 | 519.95 |
|                     | 一般廃棄物                | t/年                  | 16.06  | 19.22  | 16.40  | 20.52  | 20.31  |
| 前年度比                |                      | %                    | —      | 108%   | 106%   | 104%   | 99%    |
| 水・総排水量              |                      | m <sup>3</sup> /年    | 52,677 | 65,129 | 63,443 | 75,270 | 74,517 |
| 前年度比                |                      | %                    | —      | 124%   | 120%   | 119%   | 99%    |

※2021年度購入電力の二酸化炭素排出係数は、2019年度の電気事業者別排出係数(関西電力)の基礎排出係数0.340kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

※2022年度購入電力の二酸化炭素排出係数は、2020年度の電気事業者別排出係数(関西電力)の基礎排出係数0.362kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
(和泉工場の非化石電力は除く)

※化石燃料の排出係数については、温室効果ガス総排出量算定方法ガイドラインVer. 1.0を使用

※一般廃棄物排出量は、焼却量を対象にしたもの。

※2023年度の目標は2022年度目標値から-1%で設定(ただし、2022年度の実績で目標値は見直す)

# 環境法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無



## ★主な環境関連法規等



環境関連法規への違反はありません。また、関係当局からの指摘及び訴訟も過去三年間ございません。  
環境関連法規以外の要求事項(利害関係者)については新たに発生はありません。

|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>《エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定事業者の指定</li> <li>・ エネルギー管理統括者の選任</li> <li>・ エネルギー管理企画推進者の選任</li> <li>・ 中長期計画書の提出</li> <li>・ 定期報告書の提出</li> <li>・ 第一種エネルギー管理指定工場の届出</li> <li>・ 第二種エネルギー管理指定工場の届出</li> <li>・ エネルギー管理者の選任・解任</li> <li>・ エネルギー管理員の船員・講習の受講</li> </ul> | <p>《フロン排出抑制法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フロン使用機器一覧の管理</li> <li>・ 簡易点検の実施</li> <li>・ 法定点検の実施</li> </ul> <p>《廃棄物の処理及び清掃に関する法律》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業廃棄物の運搬・処分</li> <li>・ 特別管理産業廃棄物の運搬・処分</li> <li>・ 保管基準</li> <li>・ 特別管理産業廃棄物管理責任者の選任</li> <li>・ 特別管理産業廃棄物の多量排出事業者</li> <li>・ 産業廃棄物管理票の交付</li> <li>・ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書</li> <li>・ 処理困難通知</li> </ul> | <p>《アルコール事業法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アルコール使用許可申請</li> <li>・ 変更の許可</li> <li>・ 帳簿管理</li> <li>・ 使用業務報告</li> </ul>  |
| <p>《水質汚濁防止法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定施設の設置の届出</li> <li>・ 特定施設の構造等の変更の届出</li> <li>・ 排水の排出の制限</li> <li>・ 事故時の届出</li> </ul>  | <p>《グリーン購入法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出来る限り環境物品等を選択するよう努める</li> </ul>  | <p>《労働安全衛生法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総括安全衛生管理者の選任</li> <li>・ 安全管理者の選任</li> <li>・ 衛生管理者の選任</li> <li>・ 産業医の選任</li> <li>・ 作業主任者の選任</li> <li>・ 化学物質有害性の調査</li> <li>・ 定期健康診断の実施</li> <li>・ 心理的な負担の程度を把握するための検査等</li> <li>・ SDS交付義務物質のリスクアセスメント</li> </ul> |
| <p>《大気汚染防止法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設設置届</li> <li>・ 施設変更届</li> <li>・ 煤煙量等の測定</li> </ul>   | <p>《毒劇物取締法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毒物又は劇物の取扱</li> <li>・ 毒物又は劇物の表示</li> </ul>   | <p>《有機溶剤中毒予防規則》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有機溶剤作業主任者の選任</li> <li>・ 局所排気装置の定期自主検査</li> <li>・ 掲示</li> <li>・ 有機溶剤等の区分の表示</li> <li>・ 作業環境測定の実施</li> <li>・ 健康診断の実施、結果報告</li> </ul>   |
| <p>《下水道法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水質測定、記録の保存</li> </ul>   | <p>《消防法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防火・防災管理者の選任</li> <li>・ 防火・防災対象物の点検</li> <li>・ 自衛消防組織</li> <li>・ 危険物保安監督者の選任</li> <li>・ 定期点検</li> <li>・ 消防用設備等の設置、維持</li> </ul>   | <p>《特定化学物質障害予防規則》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定化学物質作業主任者の選任</li> <li>・ 局所排気装置の定期自主検査</li> <li>・ 掲示</li> <li>・ 作業環境測定の実施</li> <li>・ 健康診断の実施、結果報告</li> </ul>  |
| <p>《騒音規制法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置届出</li> <li>・ 数変更届出</li> </ul>   | <p>《道路交通法施行規則》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全運転管理者の選任(R04.04.01追加)</li> <li>・ 運転者の運転前後のアルコールチェック(R04.04.01追加)</li> </ul>  | <p>《溶接ヒュームの健康障害防止措置(R3.04.01追加)</p>   |
| <p>《振動規制法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置届出</li> <li>・ 数変更届出</li> </ul>   |  |   |
| <p>《PRTR法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排出量等の把握及び届出</li> </ul>   |  |   |

※赤文字は2021年度及び2022年度に新たに追加された法規

# 社内におけるSDGs活動紹介



## ■各課の取り組み



環境活動及びSDGsに全員参画を以って活動するために、課ごとに業務と環境活動及びSDGsを結び付けた取組目標を立て、活動を実施しています。

| エコアクション21 各課の取組<br>～業務と環境活動の関連付け～ |  |                     |    |
|-----------------------------------|--|---------------------|----|
| 部署名                               | 工場管理部 施設管理一課   | 所属人数<br>(英語、パートを含む) | 9名 |
| 記入者                               | 植田 多敬  |                     |    |
| 主な業務内容                            | 【岸和田工場】<br>●生産設備・治験薬設備・試験設備等の新規導入及び付帯工事<br>●恒常的な安定稼働に向け、トラブル対応・定期点検・不具合に対する整備の実施<br>●工程管理に関連する計器の定期校正<br>●予防保全はもとより、改良保全・定期保全についても実施<br>生産設備トラブルによる停止時間削減を目標とすることにより、生産コスト削減及び、生産時間短縮（電力削減）や不良製品の廃棄物削減が行える。<br>上記目標をクリアするためにも、継続的に以下の項目に取り組む。<br>・新規設備導入時、過去トラブルを振り返り、要求事項へ反映<br>・生産設備の再発トラブルに焦点を絞った根本改善活動継続<br>・生産停止時間削減に向け、予備部品の充実化<br>・UTトラブル（主に蒸気）改善に向けての調査と点検<br>生産設備トラブルによる停止時間削減、生産コスト削減、生産時間短縮（電力削減）<br>不良製品の廃棄物削減が行えるよう以下を意識し対応を行った。<br>・過去と同様の事象トラブルが発生しない様、保安確認を確認し、改善事項は要求内容へ追記<br>・再発トラブル（過去発生したトラブル事例）が発生した内容に関しては、改善対策実施（実績34件）<br>・生産停止時間削減に向け、予備部品（長納期となっている電機部品）の充実化<br>・UTトラブル（主に蒸気）改善に向けての活動については、異音点検を行ったが、思うような効果が見受けられなかったため、進捗なし |                     |    |
| 2021年度の取組目標 (SDGs関連No.12)         |  |                     |    |
| 2021年度の取組実績                       |  |                     |    |
| 環境方針との関連性                         | <input checked="" type="checkbox"/> (1) <input checked="" type="checkbox"/> (2) <input checked="" type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4) <input type="checkbox"/> (5) <input checked="" type="checkbox"/> (6)  |                     |    |
| 取組による効果                           | <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> 時間 <input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物   |                     |    |
| 2022年度の取組目標                       | 1. 添付文書電子化に向けた改進黨工対応及び切替部品点数の削減【No.⓪】<br>2. 労災ゼロ・安全ゼロに向けた新規設備導入における標準化【No.⓪】<br>3. 設備保全の最適化・予備品確保による停止時間・生産ロス削減【No.⓪】<br>4. 設備保全管理システム導入による情報一元化およびペーパーレスへの将来構想【No.⓪】  |                     |    |
| 備考<br>その他<br>(アピール)               | ●新規設備導入時、旧型設備における取扱いとして単に廃棄処分するのではなく、リユース（買取）業者などを探索するなかで資源を有効活用出来るように努めております。【No.⓪】<br>●トラブル対応時に中古品を廃棄するのではなく、自社あるいは他社にて整備を行うなかで、機能が復元されたものを再利用が出来るように配慮しております。【No.⓪】   |                     |    |

## ■社内教育「5S活動」



新入社員を対象に「5S活動」の社内教育を実施し、業務の効率化による品質の向上、働きやすい快適な職場環境を推進しています。また、5S活動を推進することにより環境活動にも貢献しています。

**5S活動＝環境活動＝品質の向上**  
**働き甲斐のある良き会社に！**

| 5S活動 = 環境活動 |                     |                 |                | 効果の成果   |
|-------------|---------------------|-----------------|----------------|---------|
| 5S          | 活動内容                | 目に見える効果         | 経営効果           | 効果の出る指標 |
| 整理          | 不要な物を処分する           | ほしいものがすぐ見つかる    | 仕事の効率が良くなる     | 売上高     |
|             |                     | 物を動かす作業が減る      |                | 残業時間数   |
| 整頓          | 必要な物を誰でも一目でわかるようにする | 発注ミスが減る         | クレーム減少＝信頼性の向上  | 生産数量    |
|             |                     | 無駄な動作が減る        |                | 事故率     |
| 清掃          | 隅々まで綺麗にする           | 在庫数がひと目でわかる     | 在庫の回転が良くなる     | 顧客数の増加  |
|             |                     | 過剰な在庫が減る        |                | リピート率   |
| 清潔          | 3Sを維持する             | 気持ちよく作業できる      | 社員のモチベーションが高まる | クレーム率   |
|             |                     | 良い習慣を身に付けルールを守る |                | 工程内不良率  |
| 整           | 会社に誇りを持つ            |                 |                | 在庫回転数   |
|             |                     |                 |                | 資本利益率   |
|             |                     |                 |                | 在庫数     |
|             |                     |                 |                | 稼働率     |
|             |                     |                 |                | 社員満足度   |
|             |                     |                 |                | 会社見学者数  |
|             |                     |                 |                | 改善提案件数  |

# 社内におけるSDGs活動紹介



## 産業廃棄物のリサイクル活動



|           | 廃棄物量(t) | リサイクル量(t) | リサイクル率(%) |
|-----------|---------|-----------|-----------|
| 一般産業廃棄物   | 289.11  | 228.94    | 79%       |
| 特別管理産業廃棄物 | 217.36  | 67.23     | 31%       |
| 総合計       | 506.47  | 296.18    | 58%       |

工場・研究所から排出される廃棄物は一般的な廃棄物から製薬工場特有の廃棄物があります。出来るだけ多くの廃棄物をリサイクルできるように処理業者の確認・選定を行っています。



### 産業廃棄物例



廃プラスチック類



汚泥

減容  
別破  
化碎

溶焼  
融却

### リサイクル例



再資源化



RPF化



焙焼炉路盤材再資源化



改良土

# 社内におけるSDGs活動紹介



## ■ 地域清掃活動

地域住民の方々とのコミュニケーション活動として工場周辺や近隣緑地公園などの地域清掃活動を定期的の実施



## ■ エコキャップ運動

2021年度のエコキャップ実績は80kg(約32,000個) ワクチンに換算すると約40人分、CO<sup>2</sup>排出量削減量は252kg



## ■ 募金・寄付活動

廃棄物リサイクル・自販機利用費の一部を寄付し国内災害救護や社会福祉施設、盲導犬育成などに利用していただいています。2021年度は合計276,302円の寄付を実施しました。



## ■ 企業献血活動

工場での献血活動を定期的実施 2021年度は計60名の従業員が献血しました。



## ★ 2021年の環境影響実績

### ■ 岸和田工場 精製水装置・純水器の導入

医薬品製造における品質向上のため、岸和田工場の製剤エリアに精製水装置、包装エリアに純水器を新たに導入しました。

#### ◆ 効果

異物除去しイオン交換された精製水を供給することで製品品質向上

#### ◆ 影響

- ・水使用量の増加
- ・熱水殺菌用の蒸気量増加

精製水製造供給装置

約6150m<sup>3</sup>/年の水使用量増加

純水製造装置（C棟 1台/包装棟 2台）

約1500m<sup>3</sup>/年の水使用量増加



### ■ 光触媒コーティングによるコロナ対策

事務所や会議室・食堂に光触媒コーティングを施行することにより、コロナ対策を行いつつ、消毒に使用していたアルコールやペーパータオルの削減を実施しました。

#### ◆ 効果

- ・コロナ等の感染予防強化
- ・一般廃棄物の削減

約1 t /年の一般廃棄物量削減



## ★ 2022年の環境影響予測

### ■ 岸和田工場 新棟竣工

2022年に岸和田工場にE棟が竣工します。  
竣工によりエネルギー使用量の増加、廃棄物の増加などにより環境負荷が増加することが予測されますが、出来るだけ環境負荷を低減できるよう、環境に配慮したユーティリティー設備の導入などを行います。

#### ◆ 影響

- ・クリーンルームエリア拡充による電力・蒸気エネルギーの増加
- ・試験エリアの拡充による電力の増加
- ・食堂運営を調理型に変更することで一般廃棄物量の増加
- ・開発工事により減少した緑地の復旧



### ■ 和泉工場 再生可能エネルギー(非化石)電力の導入



2022年度から和泉工場で再生可能エネルギーによって発電された電力の購入を開始。  
非化石電力の使用により、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献します。

#### ◆ 効果

- ・電力でのCO<sub>2</sub>排出量ゼロ（和泉工場）  
年間約3,300 t -CO<sub>2</sub>の排出削減見込み

## ★エコと共に歩んできた道のり

- 2007.2 第1回環境標語募集
- 2007.9 EA21認証登録
- 2012.6 エコニュース発刊開始
- 2012.8 第2回環境標語募集
- 2017.6 エコキャップ運動開始
- 2017.8 認証登録10周年継続企業表彰式
- 2017.10 エコ祭り（認証登録10周年記念イベント）
- 2018.2 第21回環境コミュニケーション大賞 優秀賞
- 2018.3 認証登録10周年記念樹(桜)
- 2018.7 第3回環境標語募集
- 2018.10 認証登録10周年継続企業研修会 講演
- 2019.2 第22回環境コミュニケーション大賞 優良賞
- 2020.2 第23回環境コミュニケーション大賞 優良賞
- 2020.10 自販機利用費の一部を用いた寄付活動開始
- 2021.5 創立70周年記念植樹(桜・柑橘類)



創立70周年記念植樹



エコ祭り



エコキャップ運動



自販機利用費の一部を用いた寄付活動



環境コミュニケーション大賞



## ★総括

2021年度は、前年からの大手後発医薬品メーカーを含む同業他社の品質問題多発の影響からジェネリック医薬品を中心に製品供給不足の事態となり、業界を挙げて供給不安解消等に寄与すべく増産対応が行われました。当社においては、新製品の生産と既存品の代替品受注の急増を生産計画の組み換えや残業・休日出勤により対応しました。この状況下、全社CO<sub>2</sub>排出量の環境管理目標は達成できませんでしたが、その他については「各サイト」「各課」において全員参画で日頃の環境活動に尽力頂き、環境数値の抑制に繋がることができました。



2022年度の事業環境は、引き続きジェネリック医薬品の信頼回復に向けた品質と供給への取り組みが求められています。供給の現状はジェネリック品で今だ2,500品目以上が出荷調整となっており、影響は長期化する状況です。当社においては、既存品の受注増加継続と新製品の生産等の増産対応および岸和田新棟建設に伴い、環境負荷の増加が見込まれますが、環境経営方針の重点項目（特に、SDGs・CO<sub>2</sub>排出量削減）に取組み、環境経営計画の達成に向けて、全員参画のもと、様々な改善努力を行わねばなりません。

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり：-  |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり：非化石電力の購入によるCO <sub>2</sub> 排出量削減、2021年度比30%のCO <sub>2</sub> 排出量削減目標 |
| 実施体制      | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり：EHS事務局とEA21事務局の統合、環境管理責任者の交代  |

実施日：2022年5月25日



完 そして、新たなる  
エコの旅へ・・・

全星薬品工業株式会社